

4ward Thinkers



瀬戸SOLAN学園初等中部
2025年度第4学年 学年通信
第18号 8月19日発行

「私たちが作る!魅力的なシェイクスピアスペース ~本の魅力をポップで伝える~」

○ポップに書くことの例

- ① 土地に対するかんしゃの心が、美しい風景を守りつづけている。
 - ② 「神様の階段」 いまもりみつこ 今森光彦
 - ③ インドネシアのバリ島のくらしをたどった、写真絵本です。美しい写真が、まるで自分も旅をしているかのような気持ちにさせてくれます。バリ島の人々の、しぜんとともに生きる様子が伝わってくる本です。
- ① 読んでみたいと思ってもらえるように、心にのこった文を引用したり、キャッチコピーを書いたりする。
② 題名や作者・筆者名を書く。
③ 本の内容のかんたんしょうかいや、感想を書く。

国語の授業でプロジェクト型の学習を進めています。最終的に紹介したい本のポップを作って、図書スペースに飾ってもらおうというプロジェクトです。

教科書には、左のように

- ① 心に残った文の引用、キャッチコピー
- ② 本のタイトル、作者名
- ③ 本の内容の簡単な紹介や感想を書くように示されています。

ポップを作るためには、本の世界にどっぷり浸ることも大切です。教科書にあるように、問いを持ちながら読む練習もしてきました。

○問いをもちながら読む

どうして、筆者はこのじっけんをしたのかな。



この先、何が起ころんだろう。

○どこまでどう読む読み返す

この部分は、内容がむずかしい。もう一度、ゆっくり読んだら、分かるかな。



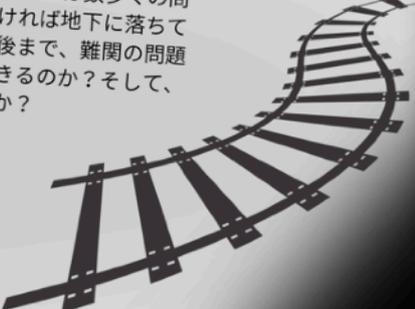
この登場人物は、物語の初めのほうでも出ていた気がする。もどって、読み直そう。

まだ、途中ですが子どもたちの作品の一部を紹介します。いわゆるネタバレをしないように、そして続きが読みたくなるように工夫しながら、ポップを作っています。もう少しブラッシュアップしていきます。

ミステリートレインの謎を解き明かせ

作:田中智章

とつじょ主人公、真実、美希、健太のもとにミステリートレインツアーという手紙が送られた。真実たちは、それに参加した。ミステリートレインツアーには数多くの問題がある。クリアしなければ地下に落ちてしまう。真実たちは最後まで、難関の問題を解き明かすことができるのか？そして、黒幕はいったい誰なのか？



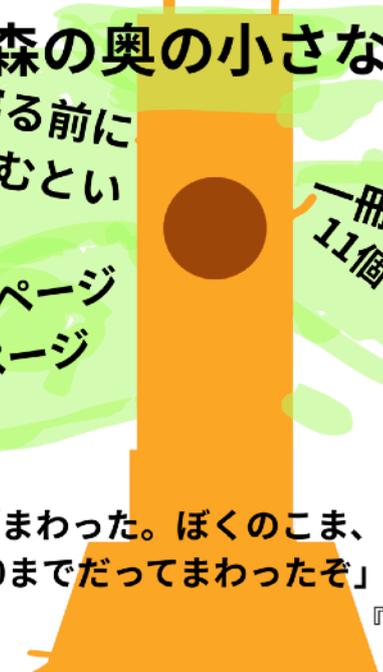
森の奥の小さな物語

寝る前に読むといい

合計ページ 91ページ

一冊の本で 11個のお話

「まわった。ぼくのこま、まわった10までだってまわったぞ」
『こままわし』



十五少年漂流記

君の償いは、もう済んでいるよ

1860年 3月9日ニュージーランドよりも南に位置するチェアマン島に漂流したスラウギ号。そこには15人の少年が乗っていた。ドニファンとブリアンはすごく仲が悪くいつも喧嘩ばかり。島では色んなハプニングがいっぱい。時には漂流した他の人を見つけたり…

最後に2人は？
なぜ漂流したのか？
真相は最後に…



はらぺこあおむし

エリック・カール作 

はらぺこのあおむしが、いろいろなものをたべていきます。チョコレートケーキ、アイス、チーズ…

どんどんたべると、おなかがふくらんで…

